

リニア工事前の環境モニタリング調査結果について

J R 東海において工事前の環境モニタリング調査が実施されておりますが、その結果を住民の皆様と共有することとしております。今回、J R 東海が「大鹿村内発生土仮置き場における環境保全について（平成28年10月）」に基づき工事前の環境モニタリング調査として実施した発生土仮置き場A（除山非常口横）の地下水質調査の報告がありましたので、その結果をお知らせいたします。

1. 発生土仮置き場A（除山非常口横）の現状と今後の環境モニタリング調査について

・発生土仮置き場Aの地下水質を調査するため、3か所の観測井（深さ20～23m）を掘り調査を行いました。その結果1か所の観測井で環境基準の超過を確認しました。

- ① J R 東海の発生土仮置き場Aにおける作業状況は仮囲いの設置が完了したのみで発生土運搬前です。
- ② 当該箇所は、以前に長野県大鹿発電所導水路トンネル工事で発生した発生土を置いた場所ですが、当該残土そのものについてJ R 東海が発生土の重金属等に関する土壌溶出量試験を実施したところ、当該調査項目において基準値以内でした。
- ③ 従いまして、今回基準値を超過したものについては、自然由来のものと思われまます。
- ④ 当該箇所は釜沢集落の対岸に位置しており、飲用に地下水を利用している状況ではないことから、日常生活において影響のあるものではありません。
- ⑤ 今後も引き続き、発生土仮置き場近傍の観測井や周辺河川のモニタリング（月1回）を実施し、地下水の状況を確認しながら、発生土の仮置き場として使用する予定です。

2. 概要

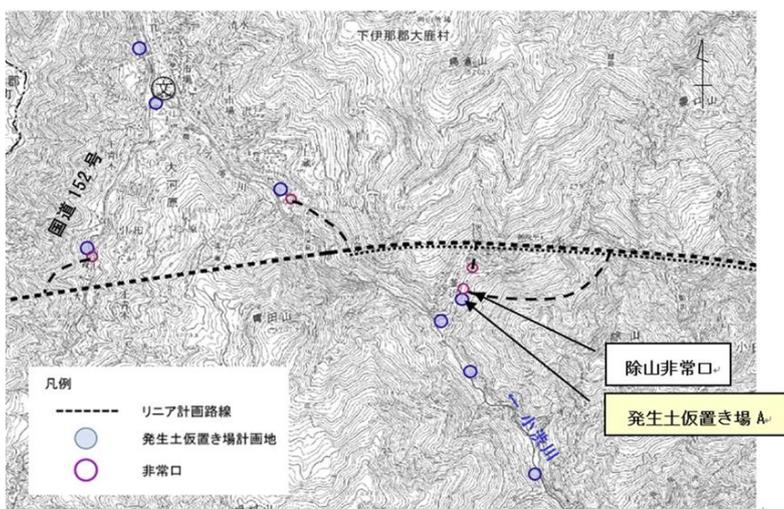
(1) 基準値超過の検出された箇所

- ・発生土仮置き場A（除山非常口横）観測井A-3

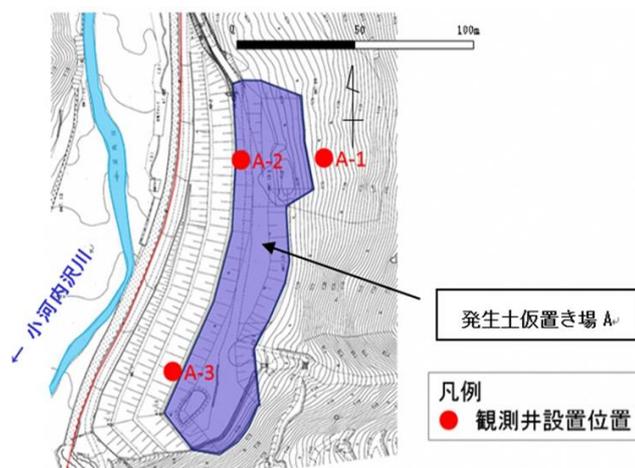
(2) 基準値を超過した物質

ア. ふっ素及びその化合物 1.4 mg/L（基準値 0.8 mg/L）

イ. ほう素及びその化合物 1.5 mg/L（基準値 1.0 mg/L）



(位置図)



(発生土仮置き場Aにおける観測井の設置位置)

3. 調査結果

- ・調査項目は「建設工事で発生する自然由来重金属等含有土対応ハンドブック（平成27年3月）」等を参考に選定しています。
- ・試料採取日 平成29年7月18日 ・分析完了日 平成29年7月19日

*裏面に続く

調査項目	調査結果			単位	基準値
	A-1	A-2	A-3		
カドミウム及びその化合物	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	mg/L	0.01
六価クロム化合物	0.04 未満	0.04 未満	0.04 未満	mg/L	0.05
水銀	0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 未満	mg/L	0.0005
セレン及びその化合物	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	mg/L	0.01
鉛及びその化合物	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	mg/L	0.01
砒素及びその化合物	0.001 未満	0.001 未満	0.001	mg/L	0.01
ふっ素及びその化合物	0.23	0.42	1.4	mg/L	0.8
ほう素及びその化合物	0.1	0.3	1.5	mg/L	1
銅及びその化合物	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	mg/L	—
水素イオン濃度(pH)	7.5	7.7	7.6	—	—
電気伝導率(EC)	46	51	70	mS/m	—

*ふっ素及びほう素の健康影響について

○ふっ素 …化合物として自然界に広く分布。土壤中に広く分布するため自然水には必ず含まれます。成長期にふっ素を多く含む水を常時飲用すると斑状歯を生じることが広く知られています。また、ふっ素を多く摂取することで消化器症状等を呈することがあると言われています。

○ほう素 …化合物であるホウ酸は遊離または塩の形で広く分布。特に海藻中に多く含まれます。ほう素を多く摂取することで消化器症状等を呈することがあると言われています。

リニア工事関係車両(大型ダンプ)を黄色のステッカーで明示

■リニア工事関係車両(大型ダンプ)の明示に関して、8月2日より以下の対応としました。

- ・運転席側ドア及び運転席背面の計2か所に黄色のステッカーを設置して、他の工事車両との区別を明確化しました。



運転席側ドア ステッカー設置状況



運転席背面 ステッカー設置状況



運転席背面(拡大)

伊那山地トンネル新設(青木川工区)請負業者が決定

■リニア中央新幹線 伊那山地トンネル(青木川工区)の工事請負業者が決定しました。

工事名	中央新幹線伊那山地トンネル新設(青木川工区)
請負業者	中央新幹線伊那山地トンネル新設(青木川工区) 工事共同企業体 (飛鳥建設株式会社・奥村組土木興業株式会社)
工事概要	トンネル工事(本線トンネル(約3.6km)及び非常口(斜坑)を含む。)
契約締結日	平成29年8月9日
工期	契約締結の翌日から平成38年9月30日

*現在行われているリニア工事・調査の状況は、大鹿村ホームページ、大鹿村ケーブルテレビ文字放送・データ放送で確認いただけます。また、平成28年度に国道152号(小学校入口付近)で実施した移動コンテナ局による大気測定結果(速報値)は、役場リニア対策室で閲覧いただけます。